

## 心の杖として鏡として（2005）

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 60分

初公開日 2005/12/17

公開情報 「心の杖として鏡として」製作委員会

### 【解説】

精神科病院の中にある造形教室に集う“病んでいる”人々のふれあいを描くドキュメンタリー作品。監督は「森と水のゆめ／大雪・トムラウシ」の高橋慎二、ナレーションは吉行和子が担当。

アトリエ主催者の安彦氏は、精神科病院内にあるアトリエで40年の間、通う人々に寄り添っている。アトリエ最古参の名倉さんは、閉鎖病棟に入院中に安彦さんに出会い、人生が変わったと一枚の絵の前で当時の記憶をたどる。若い頃に画家を目指していたアトリエ最長老の石原さんは、長い入院生活の中で一度は捨ててしまおうとした絵への情熱をアトリエで再び取り戻した。幼い頃から強迫性障害を抱えている本木さんは、絵の中に斜めの傷を入れることでなぜかホッとする。以来、自身の症状を綴ったシリーズを描きつづけている。絵画を通して“生きる”とは何かを探る意欲作。

### 【クレジット】

|         |      |
|---------|------|
| 監督      | 萩原磨  |
| 共同監督    | 高橋慎二 |
| プロデューサー | 中村等  |
| 撮影      | 高橋慎二 |
| ナレーション  | 吉行和子 |